

BASF、ブタンジオールと誘導体の価格を改定

2007年3月7日

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)はこのほど、アジア太平洋地域での1,4-ブタンジオール(BDO)および、その誘導体の価格を既存契約の認める範囲で改定いたしました。BDOおよび誘導体への旺盛な需要が続いていることと、厳しい市況が今回の価格改定の理由です。

製品名	アジア太平洋地域の値上げ額 [米ドル/トン]
1,4-ブタンジオール(BDO)	200
ガンマブチロラクトン(GBL)	200
N-メチルピロリドン(NMP)	200
テトラヒドロフラン(THF)	350
ポリテトラヒドロフラン(PolyTHF)	350

ブタンジオールとその誘導体は、エンジニアリングプラスチック、ポリウレタン、溶剤、電子材料ケミカル、弾性繊維(PolyTHF®)の原料として使われています。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬・ファインケミカルから、原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーとして信頼されているBASFは、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASFは、新技術の開発を通して未来の課題に取り組むとともに、新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功、環境保護、および社会的責任を果たすことで、より良い未来に貢献しています。従業員数は約9万5,000人、2006年度には526億ユーロを超える売上高を計上致しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。BASFのインターネットホームページアドレスはwww.basf.comです。BASFジャパン(株)のホームページのアドレスは、www.japan.basf.comです。

■BASFの中間体事業本部について

世界で最も広範な中間体を開発、生産、販売しています。アミン、ジオール、多価アルコール、酸などの主要製品を含む600種以上におよぶ製品を取り扱います。中間体は、塗料やプラスチック、医薬品、紡織繊維、洗剤、農薬の原料として幅広く使用され、最終製品の特性の改善や、生産プロセスの効率性の向上に役立てられます。BASFの同事業部はISO 9001:2000認証を取得しており、ヨーロッパ、アジア、南北アメリカに生産拠点を有しています。中間体事業本部の2006年の従業員数は2,600人、世界での売上は23億ユーロ以上です。

ホームページのアドレスは、<http://www.basf.de/intermediates>です。

■この件についてのお問い合わせ先

BASF ジャパン株式会社

コーポレート・コミュニケーションズ 山田 真紀 Tel. 03-3238-2341

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町 3-3
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
URL:<http://www.Japan.basf.com>